

2024年の横浜港ビッグニュースを発表します

横浜市港湾局では毎年、その年の横浜港に関連する主要なニュースを「ビッグニュース」として発表しています。このたび、2024年のビッグニュースをまとめましたので、お知らせします。

《主なニュース》 ※ニュースの詳細な内容と写真は、別添資料をご覧ください。

＜国際競争力強化への取組＞

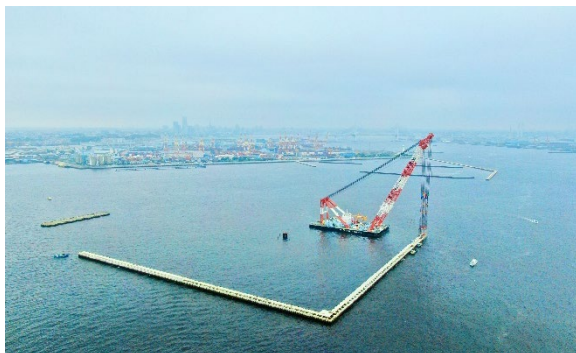
本牧A突堤に、流通加工等の高機能な物流サービスを提供する5つのロジスティクス施設が、6月から順次竣工しました。新本牧ふ頭では、リニア中央新幹線のトンネル工事の土砂を10月から本格的に受け入れるなど、埋立が着実に進んでいます。

＜観光と賑わいの港＞

日本で初めて月内2回の4隻のクルーズ船が同時着岸したほか、MITSUI OCEAN FUJI（三井オーシャンフジ）をはじめ年間12隻が初入港しました。サークルウォークと新港ふ頭客船ターミナルを結ぶ歩行者専用デッキ「ハンマーヘッドウォーク」が3月に開通し、桜木町駅から水際線プロムナードへの快適な歩行ルートが完成しました。

＜カーボンニュートラルポートの形成＞

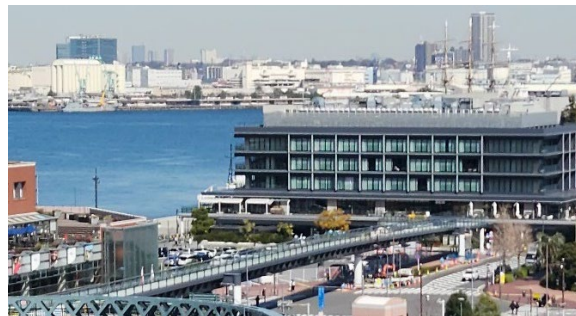
南本牧ふ頭にてメタノールの船舶燃料利用に向けたメタノールバンカリングシミュレーション、本牧ふ頭にてアンモニア燃料タグボートへ世界初のTruck to Ship方式による燃料アンモニアの供給を行うなど、次世代船舶燃料等の環境配慮船の普及促進に向けた取組を実施しました。



進む新本牧ふ頭埋立工事



客船で賑わう横浜港



ハンマーヘッドウォークが開通



メタノールバンカリングシミュレーション

お問合せ先

港湾局賑わい振興課長 高嶋 美穂子 Tel 045-671-2874